



GE Healthcare

PRESS RELEASE

2014 年 3 月 25 日

GE ヘルスケア・ジャパン
PET 検査用の薬剤合成装置「FASTlab」の販売において
JFE エンジニアリング株式会社、および株式会社ユニバーサル技研と提携
～次世代合成装置の普及に向け、国内有力企業との連携を構築～

医療課題の解決に取り組むヘルスケアカンパニー、GE ヘルスケア・ジャパン株式会社(本社:東京都日野市、代表取締役社長兼 CEO:川上潤)は、この度、PET(陽電子放射断層撮影装置)検査で使用する放射性薬剤を自動合成する装置(放射性医薬品合成設備)「**FASTlab**(ファストラボ)」について、JFE エンジニアリング株式会社(神奈川県横浜市鶴見区)、および株式会社ユニバーサル技研(神奈川県小田原市)と、それぞれ締結した販売提携契約に基づき、新たな体制による同製品の日本国内における販売を開始しました。

放射性医薬品合成設備は PET によるがん検査などの際に体内投与する薬剤を生成する装置で、薬剤のもとになる放射性同位元素を製造する加速器(サイクロトロン)と並んで PET 検査に欠かせないシステムです。**FASTlab**は主にがんの PET 検査で使用する放射性の ^{18}F FDG(フルオロ デオキシ グルコース)*1 薬剤を自動合成する装置で、当社では 2012 年 4 月より国内での販売を開始しています。

JFE エンジニアリング株式会社は、病院内における PET 用薬剤製造に用いるサイクロトロン、合成装置などの分野における国内有数のエンジニアリング企業であり、株式会社ユニバーサル技研は、PET 検査用の薬剤投与装置などを国内 PET 設置病院の半数以上に納入してきた実績を持っています。

今回の提携により、2012 年に発売された **FASTlab** のより一層の国内普及に向け、GE ヘルスケア・ジャパンを含めた 3 社による体制が整い、国内に約 150 施設存在するサイクロトロン導入済の医療機関等および新規導入先に対して、設置計画から運用までの各段階における、より多くのお客様へのタイムリーなサポートを提供することが可能となります。

FASTlab では合成用試薬がセットされたフルパッケージングカセット方式を採用することで、短時間で高効率・低被ばくの確実な ^{18}F FDG 薬剤合成を実現し、年間約 60 万件実施されている PET によるがん検査のさらなる利便性向上に貢献すると期待されています。



試薬充填済みフルパッケージングカセット方式を採用して
短時間で高効率・低被ばくの薬剤合成を実現した FASTlab

*1: ^{18}F FDG は糖の一種であるグルコースの化学構造にフッ素同位体を組み込んだ物質

本資料に記載された装置の製品名／薬事認証名称／医療機器承認番号は以下の通り

製品名	薬事販売名	医療機器承認番号
FASTlab (ファストラボ)	放射性医薬品合成設備 FASTlab	22300BZX00445000

GE ヘルスケア・ジャパンについて

GE ヘルスケア・ジャパン株式会社は、世界が直面する困難な課題解決に取り組む GE ヘルスケアの中核拠点の 1 つとして、1982 年に設立されました。国内に開発、製造から販売、サービス部門までを持ち、日本のお客様のニーズにお応えする、先端的な医療技術ならびに医療・研究機関向けの各種サービスをお届けしています。CT や MRI、超音波診断装置などの医療用画像診断から、体内診断薬、細胞解析装置などのライフサイエンス(生命科学)まで幅広い分野にわたる専門性を駆使しながら、GE の世界戦略「ヘルシーマジネーション」で掲げる「医療コストの削減」「医療アクセスの拡大」「医療の質の向上」の実現を目指します。2014 年 1 月 1 日現在の社員数は 2,100 名、国内に本社および 54 カ所の事業拠点。

ホームページアドレスは www.gehealthcare.co.jp

(ライフサイエンス統括本部: www.gelifesciences.co.jp)

<お問い合わせ先>

GE ヘルスケア・ジャパン(株) コミュニケーション本部 ブランチャード／松井
Tel: 0120-202-021